

2024 年 7 月 3 日

「介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度」奨学生 286 名を決定

生命保険協会（会長：清水 博 日本生命保険社長、以下「当会」）は、2024 年度の「介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度」において全都道府県の学生 286 名に対し、総額 6,864 万円の給付型奨学金を支給することを決定しましたのでお知らせします。

社会的な課題である高齢者の介護や子育て支援の量の拡充・質の向上への対応として、両分野における専門職の養成が求められていることから、当会では、介護分野における介護福祉士、保育分野における保育士の養成をそれぞれ支援する目的で、「介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度」を実施しています（本活動の詳細は別紙参照）。

2024 年度までの累計で、「介護福祉士養成給付型奨学金制度」の奨学生は 5,986 名、「保育士養成給付型奨学金制度」の奨学生は 800 名となりました。今後とも、当会では本奨学金制度を通じて各人材の輩出を支援し、社会的課題の解決に貢献していきます。

【参考】奨学生数の推移

介護福祉士養成給付型奨学金制度

年度	1989～ 2022	2023	2024	合計
奨学生 (名)	5,647	169	170	5,986

保育士養成給付型奨学金制度

年度	2017～ 2022	2023	2024	合計
奨学生 (名)	568	116	116	800

以 上

介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度の概要

1. 制度の趣旨

高齢化の進展に伴い、高齢者介護が社会的な課題となる中、当会では、「介護福祉士」の国家資格制度化を契機に、介護の専門職として期待される介護福祉士の養成を支援する目的で、介護福祉士を目指して勉学する人のための給付型奨学金制度を 1989 年度より実施しています。

また、政府が幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上に取り組んでいる中、当会では、保育の専門職として活躍を期待される保育士の養成を支援する目的で、保育士を目指し勉学する人のための給付型奨学金制度を 2017 年度より実施しています。

2. 制度の概要

- (1) 名称
生命保険協会 介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度
- (2) 対象
当会指定の専門学校・短期大学等の介護福祉士・保育士養成施設に在学し、介護福祉士・保育士養成のための学科最終学年に在籍する学生
- (3) 募集方法
全都道府県に所在する指定校に原則奨学生 1 名の推薦を依頼。その後、奨学生の推薦がなかった指定校の枠を用いて、学内で希望者が複数名いる指定校を対象に、2 人目の奨学生の推薦を依頼する追加募集を実施。各学校長の推薦に基づき当会の選考委員会で決定。
- (4) 奨学金の額
年間 24 万円（月額 2 万円）
- (5) 支給期間
1 年間

3. 制度の特色

奨学生に返還義務のない給付型奨学金を支給するだけでなく、全国各地に展開する地方協会（54 協会）で、給付決定通知書授与式や卒業記念品授与式を開催するなど、それぞれの地域の奨学生、学校関係者と折りにふれ交流を行っています。

4. 都道府県別の奨学生数

都道府県	2024 年度 奨学生数	累計 奨学生数	都道府県	2024 年度 奨学生数	累計 奨学生数
北海道	18	472	滋賀県	3	80
青森県	7	185	京都府	6	137
岩手県	5	124	大阪府	18	392
宮城県	8	153	兵庫県	12	261
秋田県	3	76	奈良県	4	78
山形県	3	53	和歌山県	2	53
福島県	5	96	鳥取県	3	96
茨城県	6	130	島根県	2	72
栃木県	4	112	岡山県	6	142
群馬県	3	163	広島県	6	210
埼玉県	8	179	山口県	4	95
千葉県	12	192	徳島県	4	70
東京都	16	431	香川県	3	65
神奈川県	13	291	愛媛県	5	124
新潟県	6	146	高知県	2	67
山梨県	2	53	福岡県	11	261
長野県	7	166	佐賀県	5	109
富山県	3	71	長崎県	3	75
石川県	2	57	熊本県	7	112
福井県	4	70	大分県	4	98
岐阜県	4	92	宮崎県	4	95
静岡県	5	140	鹿児島県	4	110
愛知県	14	300	沖縄県	5	120
三重県	5	112	合 計	286	6,786